

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 ・音楽の楽しさを味わって聴き、様々な音楽に親しむようにする。 		
学期	学習内容・到達目標	学期	学習内容・到達目標
前 期	ひびけ歌声 ・旋律に合った歌い方を工夫しながら、響きのあるのびやかな声で歌う。 ・ハ長調の階名唱に慣れ親しむと共に、楽しく歌い合わせる。 <hr/> 楽ふとドレミ ・階名を理解し、ハ長調の階名唱奏に慣れ親しむ。 <hr/> こんにちは リコーダー ・リコーダーの基本的な演奏の仕方になれる。 ・リコーダーの美しい響きを味わう。 <hr/> リズムに乗って ・リズムにのって歌ったり、楽器で伴奏したりして楽しむ。 ・リズムや旋律の反復や重なりを楽しさを感じ取って、演奏したり聴いたりする。 <hr/> 〇うさぎ せんりつと音色 ・旋律やフレーズの特徴を捉えて、曲想を生かした表現を工夫する。 ・楽器の音色の特徴や、旋律の変化を捉えたり、各楽器が表している様子や、音楽全体が表している情景を想像したりして聴く。	後 期	歌で世界の旅 ・日本やアジアの国々の歌や遊びに親しむ。 ・それぞれの国の音楽の、よさや違いを感じ取る。 ○ふじ山 <hr/> えんそうのつぼ ・パートの役割を理解し、旋律の流れや音の重なりを生かして演奏する。 ○かえり道 ○レッツゴーソーレー 音楽のききどころ ・楽器の音色を味わい、曲想を感じ取って聴く。 ・旋律の変化や重なりを捉え、楽曲のよさや面白さを感じ取って聴く。 <hr/> 音のスケッチ ・アフリカの民謡のリズムや旋律に親しむ。 ・拍の流れにのり、リズムや旋律をつくる。
	歌で世界の旅 ・日本やアジアの国々の歌や遊びに親しむ。 ・それぞれの国の音楽の、よさや違いを感じ取る。		めざせ楽器名人 ○あくびのうた ○冬さんさようなら ・リコーダーの両手を使った運指になれる。 ・音色に気をつけ、互いに音を聞きあって演奏する。 <hr/> みんなの音楽パーティー ・曲想を感じ取り、パートの役割や構成を捉える。 ・パートに合う楽器を選んだり、歌声や楽器の音色の組み合わせを工夫したりしながら、友達とアンサンブルを楽しむ 音のスケッチ ・森をイメージしながら適切な音や音型を探し、音楽を形づくっている要素を生かして音楽をつくる。 ・全体の流れや始まり方・終わり方を工夫し、まとまりのある音楽をつくる。

音楽科の評価

・音楽科では4つの観点で評価します。

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。	曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。	音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸および発音の仕方に気をつけて自然で無理のない声で歌ったり、音色につけて楽器を演奏したり、音楽をつくったりする。	音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気をつけながら、曲想の変化を感じ取って聴く。

・次のような方法で見していきます。

活動の観察 演奏場面の観察 演奏聴取 表情や態度の観察 鑑賞カード 練習の様子

おうちの方へ

3年生の音楽では、新たにハ長調の視唱、視奏、リコーダーの演奏が始まります。リコーダーを中心とした楽器や歌の練習などをご家庭でも聴いていただければ、子ども達にとって大きな励みになり、学習の効果が大きく上がることが期待できます。